

## 機関車の番号(JR)

---



### 蒸気機関車

#### C 57 180

C: 動軸の数…Bが2軸、Cが3軸、Dが4軸、Eが5軸を表します。

57: 形式…50以上はテンダー型、10番代はタンク型を表します。

180: 製造番号を表します。

### 電気機関車

#### E F 64 1001

E: Electric(電気)の頭文字を表します。

F: 動軸の数…Dが4軸、Fが6軸、Hが8軸を表します。

64: 形式…10~29が時速85km未満の直流用、30~49が時速85km未満の交流用と交・直流両用、50~69が時速85km以上の直流用、70~79が時速85km以上の交流用、80~89が時速85km以上の交・直流両用、90番代が試作車を表しています。最近ではさらに新形列の直流用を表す200番代の数字や新形列の交・直流両用を表す500番代の数字が付けられるものもできました。

1001: 製造番号・仕様区分(1000番代など)

### ディーゼル機関車

#### D D 51 745

D: Diesel(ディーゼル)の頭文字

D: 動軸の数…Dが4軸、Eが5軸、Fが6軸を表します。

51: 形式…10~49は時速85km以下、50~89は時速85kmを超えるもの、90番代は試作車を表します。

745: 製造番号・仕様区分(500番代など)

## 客車の番号(JR)

---

### オ ハフ 12 101

オ: 重量…「コ」が22.5t未満、「ホ」が27.5t未満、「ナ」が32.5t未満、「オ」が37.5t未満、「ス」が42.5t未満、「マ」が47.5t未満、「カ」が47.5t以上を表します。)

ハフ: 使い方…「ロ」がグリーン車(A寝台含)、「ハ」が普通車(B寝台含)、「ネ」が寝台、「シ」が食堂、「ユ」が郵便、「ニ」が荷物、「フ」が緩急車(手ブレーキ装置付、車掌室付)、「ヤ」が電源車など事業用、「エ」が救援用を表します。

12: 形式…10番代が軽量・団体用客車、20番代が新型特急用客車、30番代・40番代が鋼製旧型客車、50番代が新型普通客車、60番代が鋼体化木製旧型客車を表します。

101: 製造番号・仕様区分(1000番代など)形式

## ■ 電車の番号(JR)

---

### ■ クモハ 115-1054

クモハ: 使い方…「ク」が制御車(運転台付)、「サ」が付随車(モーター無)、「モ」が電動車(モーター有)、「ロ」がグリーン車(A寝台)、「ハ」が普通車(B寝台)、「ネ」が寝台、「シ」が食堂、「ユ」が郵便、「ニ」が荷物、「ヤ」が事業用、「エ」が救援用を表します。

115: 形式

#### 百の位

1~3…直流電車

4~6…交直流電車

7・8…交流電車

#### 十の位

0…通勤用

1・2…近郊用

5~7…急行用

8…特急用

#### 一の位

1~9…形式が設計された順

※JR東日本(JR East)の新形式では、形式の前に「E」を付けてJR東日本の車両であることを示しています。

1054: 製造番号・仕様区分(2000番代など)

## ■ 気動車の番号(JR)

---



### ■ キハ 40 584

キ: 気動車の「き」

ハ: 使い方…「サ」が付随車(エンジン無)、「ロ」がグリーン車、「ハ」が普通車、「シ」が食堂、「ユ」が郵便、「ニ」が荷物を表します。

40: 形式…20~29がエンジン1基の一般用と急行用、30~39が通勤用、40~49がエンジン1基の一般用、50~59がエンジン2基の一般用と急行用、60~79が高馬力エンジンの急行用、80~89が特急用、110~が新形列の一般用、180~が高馬力エンジンの特急用、280~が新形列の特急用を表します。

584: 製造番号・仕様区分(500番代など)

## 貨車の記号(JR)

---



例1:ワ キ 15162

例2:コ キ 104-287

ワ・コ:使い方…「ワ」が有がい車、「ト」が無がい車、「レ」が冷蔵車、「チ」が長物車、「シ」が大物車、「ク」が車運車、「コ」がコンテナ車、「タ」がタンク車、「ホ」がホッパー車、「セ」が石炭車、「キ」が雪かき車、「ソ」が操重車を表します。

キ:重量…記号なしが13t未満、「ム」が16t未満、「ラ」が19t未満、「サ」が24t未満、「キ」が25t以上を表します。

15162・104-287:形式・製造番号(仕様区分)

**例1…形式「ワキ5000」、製造番号「1163」**

**例2…形式「コキ104」、製造番号「287」**

※近年の新形式は形式と製造番号を分ける表示になりました。